

# 感染状況・医療提供体制の分析(6月23日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①~③は過去1週間合計	前回の数値 (6月16日時点)	現在の数値 (6月23日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	47人 (2.5人)	16人 (0.8人)	↓	<p>総括コメント</p> <p>レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり0.8人</u>と減少傾向。緊急事態宣言は6/20に解除されたが、宣言の効果もあり新規陽性者は減少。しかし、東京では新規陽性者が増加傾向にあり、大阪、兵庫、広島でも、デルタ株が発見されている。宣言の効果の意味あるものにするためにも、<u>今後も気を緩めずワクチン接種も含めた、感染対策を継続し、今後のリバウンドを防ぐ必要がある。</u></p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	16人 (34%)	1人 (6%)	↓	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	18人	13人	↓	
		県南西部	25人	3人	↓	
		高梁・新見	1人	0人	→	
		真庭	0人	0人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	9人	5人	
割合 (③/①)			19%	31%	↑	
医療提供体制	④入院患者数	102人	54人	↓	<p>総括コメント</p> <p>レベル1. 通常の体制で対応可能と思われる</p>	
	⑤確保病床における入院割合	21%	11%	↓	<p>宿泊療養者数は15人、自宅療養者は3人。入院患者数は減少傾向。重症者増加は、新型コロナ感染症患者の一部で遅れて重症化する特徴の表れと考えられる。</p>	
	⑥重症者数	4人	8人	↑		